

4 別紙様式第二十七	A X																						
	5 これは様式の見本です。 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19																						
	20 これは様式の見本です。 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 35 36 37 38 39 40 41 42 43 44 45 46 47 48 49 50 51 52 53 54 55 56 57 58 59 60 61 62 63																						
	20 これは様式の見本です。 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 35 36 37 38 39 40 41 42 43 44 45 46 47 48 49 50 51 52 53 54 55 56 57 58 59 60 61 62 63																						
財務大臣殿 (日本銀行経由)	根拠法規：外国為替の取引等の報告に関する省令 主務官庁：財務省																						
報告者の区分 (1.銀行 2.その他金融機関 5.その他)	見本																						
責任者氏名																							
担当者の氏名																							
電話番号																							
(単位：百万円)																							
20 取引相手の 所在国又は 地域 (国又は地域番号)	21 国又は地域番号が 「99その他」の場 合のみ具体的な所在国 又は地域名を記入する こと	22 オプション取引						23 先物取引及び先渡し取引						24 スワップ取引に係る受払額						25 デリバティブ取引に 伴う担保金又は証拠金			
		26 売買高		27 反対売買に伴う差損益		28 四半期末残高		29 売買差損益		30 うち金利先渡し取引		31 四半期末残高		32 通貨スワップ取引に係る元本交換額		33 金利、配当金又はキャピタルゲイン等		34 四半期末残高					
		35 受取プレミアム	36 うち転売	37 支払プレミアム	38 うち買戻し	39 受	40 払	41 資産ポジション	42 負債ポジション	43 受	44 払	45 受	46 払	47 資産ポジション	48 負債ポジション	49 受	50 払	51 受	52 払			53 資産ポジション	54 負債ポジション
合計																							

(記入要領)

- 1 「責任者氏名」欄には、報告の提出について授権された者の氏名を記入すること。
- 2 信託業務を兼営する銀行等にあつては、銀行勘定分と信託勘定分をそれぞれ別ファイルに作成すること。
- 3 非居住者との取引を記入すること。
- 4 「四半期末残高」欄は3月、6月、9月及び12月分の報告の場合に限り記入すること。
- 5 円以外の通貨については円に換算の上、記入すること。
- 6 単位未満については小数点以下第2位を四捨五入の上、小数点第1位までの数値を記入すること。
- 7 財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則第8条第13項に規定するその他デリバティブ取引はオプション取引に含めて報告すること。

見本